- 旦生成されると除去が非常に困難、かつ謎の多いバイオフィルムに迫ります バイオフィルムが引き起こす弊害にお困りの方は是非



【Live配信(リアルタイム配信)】 バイオフィルムの形成メカニズムと 制御・評価に向けたアプローチ



日時 会場 2020年12月16日(水) 10:30~16:30 Live配信セミナー ※会社・自宅にいながら学習可能です※

微生物は個々の細胞として生息しているだけではなく、固体表面に付着して、集団構造であるバイオフィルムを形成しています。水処理・ 食品分野でバイオフィルムは有効活用されている一方、細菌感染や虫歯、金属腐食、膜の目詰まりなどの弊害を及ぼしています。一旦細

49,500円 ⇒テレワーク応援キャンペーン [LIVe配信/WEDセミノー文神のスティー 1名申込みの場合:受講料 定価:35,200円/S&T会員 33,440円

※同一企業から複数名S&T会員で受講される場合は本割引ではなく、「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させて頂きます。

資料付

講師

【プログラム】

受講料

静岡大学 学術院工学領域 化学バイオ工学系列 講師 博士(農学) 田代陽介 氏

菌がバイオフィルムを作り出すとその除去が非常に困難であることから、その除去法ならびに形成制御法が今日求められています。 本講演ではバイオフィルムの基礎的知見から最近の研究動向、さらにはその評価や除去の方法までを紹介します。

1. バイオフィルムの基礎 1) バイオフィルムの歴史 微生物の発見とバイオフィルム

2) バイオフィルムの特性

バイオフィルムの種類、浮遊細菌とバイオフィルム細菌の違い

- 3) バイオフィルムの構成成分 タンパク質、DNA、多糖
- 4) バイオフィルムの形成機構 固体表面への付着、バイオフィルムの発達
- 5) バイオフィルムにおける情報伝達機構 クォラムセンシング、遺伝子伝播
- 6) バイオフィルム内における細菌の薬剤耐性 薬剤耐性遺伝子の発現、代謝の休止
- 2. 身の回りのバイオフィルム ~各種事例と菌種・特性~
- 1) バイオフィルムの人体への影響 日和見感染菌、口腔細菌
- 2) 食品とバイオフィルム

食品発酵、食品に付着する病原菌、食品を腐敗させる細菌

3) 水処理とバイオフィルム

廃水処理、膜分離活性汚泥法、微生物保持担体

- 4) 金属腐食とバイオフィルム 金属腐食を引き起こす細菌
- 5) 生活環境とバイオフィルム 浴槽に付着する細菌
- 3. バイオフィルムの除去と形成防止・対策 ~各手法と作用機序・効果~
 - 1) 物理学的方法 物理的殺菌法•抗菌材料
 - 2) 化学的方法
 - 消毒薬・バイオフィルム阻害剤
 - 3) 生物学的方法 酵素・ファーシ
- 4. バイオフィルムの評価・解析と研究アプローチ
- 5. バイオフィルム研究の現在と展望

□質疑応答□

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。 セミナー資料は電子ファイルでの配布、郵送のいずれかになります。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■ (1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー	申込用紙 B201256(バイオフィルム)				
会社名 団体名 部 署			※E-mailアドレスまたに 今後のご案内	さい。※口にチェックをご記 はFAX番号を必ずご記入下	i格を
役職 ふりがな	住所	₹	口希望しない お支払方法 口銀行振込(振	(E-mail T	ルズ必須) 日)
氏 名 TEL	FAX		通信欄		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	個人情報の取り扱いについて			

「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

の中込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。

●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。 "記入いただいた個人情報は

Sa サイエンス & テクノロジー 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍 サイエンス & テクノロジー

サイエンス&テクノロジー株式会社 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$

東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F http://www.science-t.com